若潮 わかしお

崎辺中学校
校長室だより

令和元年　５月２２日(水)　No. ４　文責　萩原郁子

教育目標　「確かな学力をもち、心豊かで、
逞しく生き抜く生徒の育成」
校　　訓　「質実剛健　親和敬愛」





走った、踊った、燃えた!!
～第３６回体育大会～

前日の雨で開催が危ぶまれた体育大会でしたが、ひどい雨にもならずに最後までやり遂げることができました。生徒達は祈るような気持ちでてるてる坊主を下げていました。校長室の「大丈夫！きっとできる！」と書いたてるてる坊主も少しは効き目があったかもしれません。

来賓、保護者の皆様には、早朝よりご来場いただき、ありがとうございました。また、ＰＴＡの皆様には、各係、来賓、ＰＴＡ種目の準備等、大変お世話をおかけしました。心から感謝申し上げます。

生徒達は、練習の成果を出し切り、懸命に競技、演技に取り組みました。集団演技では、心を一つにして動きを合わせ、みごとなダンス、集団行動を披露しました。学年種目では、学級対抗でライバル心を燃やしながら団結力を発揮して必死にがんばりました。特に本校の伝統種目である３年生のムカデ競走は、見ものでした。各種の走競技も１人１人が自分の力を出し切ろうという意欲が表れていて、思わず大きな声援を送りたくなるようながんばりでした。１人１人が全力で望み、充実感、達成感を得ることができた体育大会でした。このような体験を積み上げながら、心身共に成長してほしいと思います。そして、体育大会を通してつないだ強い絆をこれからも大切にしてほしいと思います。本当にお疲れ様でした。



【伝統種目のむかで競走】



【大会スローガンを目指して】



【やる気満々!!堂々の入場行進】









【白熱した応援合戦】



【各種リレー種目の力強い走り】





【男女それぞれの集団演技は見ものでした】

スクールコンサート





明日23日は、午後からスクールコンサートを開催します。これは、長崎県教職員互助組合が公益事業として行っているもので、次世代を担う子ども達に音楽のすばらしさを知ってほしいとの願いから、各学校を会場としたコンサートを実施しています。今年度は、県内の高校、佐世保市内の小中学校を対象に開催する予定です。

本校は「長崎 OMURA 室内合奏団」の皆さんが、楽しく名曲に触れ、その良さを味わえるコンサートをしてくれます。楽器の演奏体験や全校生徒や吹奏楽部との校歌演奏もあり、きっと楽しいひとときになることと思います。

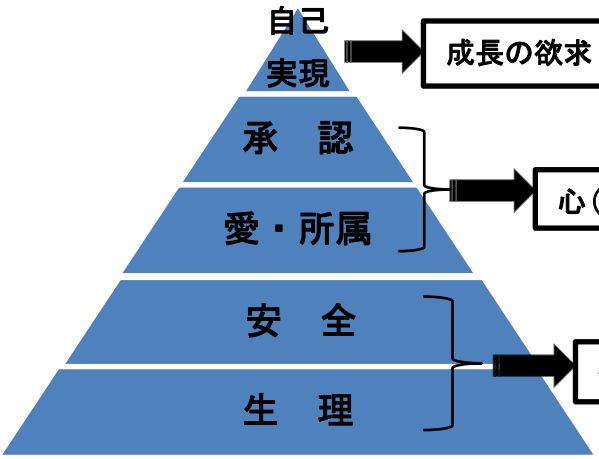
中学生の子育てNo.3

「愛して」「ほめて」を、こどもは親に望んでいる



人には、５つの欲求があると言われています。成長段階にある中学生は、これらの欲求が満たされていないと様々な形で問題が出てきます。ピラミッドの基盤となる「生理」は、食事や睡眠など体を維持するために必要なもの。「安全」は、衣食住など安心できる生活環境への欲求です。

しかし、生活環境の安定だけでは子ども達は成長できません。最も大切なのは、「親からの十分な愛情」「愛情を感じ取れる家庭への所属感」です。自分が家族の一員として親からの愛情をたくさんもらっているという満足感が、自分を高める行動につながっていきます。



成長の欲求
・自分をより高め生かして、夢を実現したい

心（自我）の欲求
・自分の良さを認めて、ほめられたい
・温かい愛情を感じられて安心できる場所にいたい

体（生命）の欲求
・命の危険がなく安全で快適な生活がしたい
・健康な体を維持したい

【ラズローの５段階欲求】

さらに大切なのは「承認の欲求」で、親・先生・友達などから「ほめられる」「認められる」という体験を積み重ね、自信をつけていきます。逆にいつも怒られて否定されてばかりいると自己肯定感が下がって、自分自身に価値を見いだせなくなってしまいます。「ほめ、認める」ことで、子どもは次のステップに向けてがんばることができます。そして、最終段階の「自己実現」でよりよい自分になろう、夢をかなえようと努力することができるのです。

難しい時期にある中学生は、なかなか自分の気持ちを伝えてくれませんが、大人は気持ちを伝えることができます。親のちょっとした一言が成長を後押ししてくれるはずです。



大変、お世話になっています！！1年生の家庭訪問。学校と家庭の情報交換やご意見、要望を伝え合うよい機会にしてください。